

# 令和5年度 第7回 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立東原中学校

記録者 石原 力

開催日時	令和6年1月25日(木曜日)
開催場所	東原中学校 小会議室
出席者(委員)	岩本眞由美(校長)・真下進(会長)・飯田滋・大倉光男・石原力・岡村猛 佐伯幸四郎・東島信明・堀込百合子・吉田寛子
出席者(学校)	関野純一(副校長)・奥村建夫(教務主任)
傍聴者人数	無

## 会議内容(次第順)

### 【報告事項】

#### ①校長より(東原の現況)

・コロナ、インフルエンザは落ち着いていて学級閉鎖もない。今週入試がスタート。22日私立の推薦があった。何人かは決定した。都立の推薦の倍率をみて感じたことは、都立離れが感じられた。進路が早く決まるよう願っている。30日は1年生が都内へ校外学習のため準備をしている。

#### ②東原中学校学校運営協議会の新たな進路への提案(真下会長)

##### 1. 協議会を取り巻く環境 (2022年杉並区教育ビジョン、令和6年度杉並区長挨拶がベース)

- ・少子化、いじめを無視できない。子どもの人格、思いを大切に、各々の違いも受け入れる。
- ・居場所の話は施設を言うのかそれとも心の居所を言うのかとの問題ではないか(東島委員)
- ・建物と心の居場所は一緒である。心のよりどころがいろんなところであれば理想である。(吉田委員)
- ・協議会が具体的な行動をおこしてアウトプットが出たという実感が無い。(佐伯委員)
- ・課題が出てどう言う実行過程に落ちていくのかをルール作りをしなければならないのでは(東島委員)
- ・課題の提言はしてもそのあとのどうなったかの結果まではもらっていないのでずるずるきている。(岡村委員)
- ・地域に関しては学校と連携を深めるという意味で情報が発信されているし共有化されている。(岡村委員)

##### 2. 地域との協働への対応(地域への支援提案)

- ・吹奏楽部が近隣の施設への慰問はあるのか。(吉田委員)
- ・活動、支援によって先生の負担はどうなるのか、CSIはどう関わるのが見えてこない(岡村委員)
- ・部活に関しては行事等もありこれ以上広げられない。(校長)
- ・朝礼時でも15分ほど地域の方に来て頂き話を頂くのはどうか(飯田委員)

##### 3. 知識の拡大と想像力の醸成(教員への支援)

- ・図書館に関しては司書が状況を発信しているので委員は学校を理解する意味で把握すべき(佐伯委員)

#### ③授業見学の理念(次回宿題)

- ・授業参観日に関しては情報の流れをはっきりさせてはどうか(東島委員)

※不登校生徒の居場所について来年度(5月頃から)実施するにあたって人を募集していく。(校長)

## 次回の会議日程

日時・会場 令和6年1月25日(木) 14時00分から15時30分 小会議室



